

音楽を通じた支援活動

カワイグループでは、楽器メーカーとして
音楽や楽器を通じて、様々な支援活動に取り組んでいます

東日本大震災の被災地への継続的支援活動

被災地植樹支援チャリティーコンサート 2017

東日本大震災から6年が経ちました。現地では、まだまだハード面での復興が継続しています。さらに、心の復興には時間がかかりメンタルケアも継続していかなければなりません。

カワイグループは、震災後継続して音楽を通じた支援活動をしています。2017年も3月11日に、仙台・東京・横浜・名古屋・大阪の5会場で同時に『東日本大震災 被災地植樹支援チャリティーコンサート2017』を開催いたしました。それぞれの地元にご縁のある、第一線でご活躍されている演奏者の方々にご協力をいただき、すべての会場で大盛況に終了することができました。演奏に先立ち黙祷が捧げられ、さらに各会場とも演奏者自ら募金活動に参加していただき、音楽を通じて被災地を励ますことに加えて大きな力となっていただけました。阪神大震災を経験して自分のことのように悲しんでおられる方も大勢いらっしゃいました。

さらに、2017年2月4日に子会社であるカワイハイパーウッドで「ふれあいコンサート」が開催され、合わせて被災地植樹支援募金活動を行っていただけました。今回も「音楽を通じた支援活動」で、みなさまから温かいお気持ちが届きました。音楽の素晴らしさを再認識できたコンサートとなりました。

皆様からお預かりいたしました寄付金とコンサートの収益金はカワイの森育成会を通じて被災地仙台的の海岸林植樹に役立たせていただきました。カワイグループは、今後も音楽を通じて被災地の方々の心に届く復興支援活動を継続してまいります。



被災地の海岸防災林再生支援のための「カワイの森」植樹活動

2017年5月13日（土） 宮城県仙台市荒浜地区での植樹活動

海岸防災林再生のための「カワイの森」は、東日本大震災の津波により流失した海岸防災林の再生をめざす林野庁の『『みどりのきずな』再生プロジェクト』に参画した活動で、本年は仙台森林管理署とカワイの森育成会とが協定を締結して植栽から保育までを継続的に取り組む復興支援活動となりました。

今回の植樹会は3月11日に全国5か所同時開催の「被災地植樹支援チャリティーコンサート2017」をはじめさまざまな方々から「音楽を通じた支援活動」でお寄せいただきました寄付金と収益金、カワイの森育成会の会費をもとに実施されました。

植樹会当日には、宮城県内のカワイ音楽教室・カワイ体育教室の生徒さんや保護者の皆さん、仙台森林管理署の方々、約90名にご参加いただき、700本のクロマツの苗木を植樹しました。あいにくの天候で、今回は昨年に続きクラフト教室はできませんでしたが完成品をお持ち帰りいただきました。風雨の強い中ではありましたが、欠席される方が少なく、安全にも配慮して実施ができました。東北の力強さと、みんなで植樹活動に繋がっていると感じました。日常では経験できない素晴らしい体験の機会になったと思います。

また、3月2日、3月3日には、2015年2016年に植樹した東松島市矢本地区・浜市地区の「カワイの森」を訪ねました。ほぼ順調にクロマツが生育している状況も確認し、引き続き海岸防災林再生支援活動が継続していることを実感しました。



2017年 荒浜



2015年 矢本



2016年 浜市